

# 年頭の「あいさつ」



新築上町長 久三 川

築上町誕生から七年目

さらなる発展を目指し

邁進を

新年あけましておめでとつごうございます。  
町民の皆様には輝かしい新年をお迎えのことと存じます。

## ●財政再建

築上町が誕生して1月10日で7年目が始まりです。合併後、非常に厳しい町財政も徐々に改善され、これも町民の皆様のご理解の賜物と感謝を申し上げます。町職員は合併前253名いましたが、平成24年1月1日現在で205名となっています。町議会議員は合併時32名が16名と半減し、次の選挙においては14名の定数で選挙が行われることになっています。合併の効果は人件費の節減に大きく表れ、3億円から4億円程度の人件費節減ができました。今後も町財政の弾力的な運営を行い、町民の皆様の安全安心の確保、住民福祉の向上を目指して町職員と目的に向かって邁進してまいります。

## ●コミュニティセンター建設

平成24年度は築上町コミュニティセンターが完成する予定です（一部外構工事等を除く）。老朽化した築城公民館の建替えを兼ね、多彩な催し物ができるように収納式の座席を備えた主会場と会議室を備えたセンターです。旧築城町役場が築城地区中心部から県道権勝線沿いに移転したため訪れる人が少なくなり、商業の疲弊に繋がりがねない状況になりつつありましたが、本施設の完成で利用の拡大を図り地域の活性化に資するように商工会をはじめ関係者の

皆様と努力していく所存です。

幸いにも椎田町商工会と築城町商工会が3月31日を以て解散をし、新たに築上町商工会が4月1日に発足することになっています。会員皆様のご隆盛をご祈念申し上げます。

## ●総合計画の推進

町では合併後に総合計画を立て、町の発展、住民生活の利便性を求めて逐次この計画の実現に努力しています。平成24年度以降の課題としては椎田中学校・築城中学校が築40年を経過し、耐震構造に適合していないので早急に建替え、または大改修を行わなければならない状態です。何とか今年度中にその方向性を明らかにしなければなりません。役場本庁舎も築57年を経過しています。庁舎建替えについては合併特例債を利用できる年数に限りがあり、その期間内に何とか財政的見通しをつけて行いたいものです。

## ●政治倫理・情報公開

政治倫理条例の設置とその取り組みにおいて福岡県内で第1位の認定を受けました。情報公開条例共々町民の皆様に理解していただけるように倫理の確立、公文書の公開についても個人のプライバシー侵害の恐れのある公文書、入札等事前に公開できない公文書等を除き、すべての公文書を公開しています。

最後になりますが、町民の皆様から信頼される町政を職員共々築いてまいりますので、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さらに、今後の町民の皆様方のご活躍とご健勝を心からお祈り申し上げます。



築上町議会議長  
田村兼光

## 地方自治の発展 安全・安心なまちづくりを 目指して

新年あけましておめでとうございます。

平成24年の輝かしい新春を迎え、皆さまには益々ご健勝のこととお慶び申し上げますとともに、さらなる飛躍の年としてご活躍されますことを心から祈念申し上げます。

昨年は、東日本大震災が発生しました。地震による家屋の倒壊、さらに津波の発生により沿岸部に位置するあらゆるものを瞬く間に飲み込む未曾有の災害であります。自然の猛威に「なすすべもない」状況であったことは皆様もご存じのところであります。一刻も早い復興を願っております。

さて、社会では消費が冷え込み、企業の経営環境や将来見通しが低迷する中、賃金の低下、雇用・所得環境の悪化に歯止めがかからず、世界はもとよりわが国の景気動向は引き続き厳しい状況にあります。

昨年9月に政権発足した政府に対し、外交、防衛、社会保障などへの戦略的な取組みを、今にも増して強く期待したいところです。

不況の波はまだまだ地方自治体に重くのしかかってきますが、こういう時こそ町民の皆様方と議会、行政が一丸となって乗り切っていかなければならないと考えています。

築上町も合併7年目を迎えますが、議員一同、地域に根ざした議会運営を心がけ、地方自治の発展と住民福祉の向上さらには安全・安心なまちづくりに向けて誠心誠意、努力する所存です。

これからも築上町議会の活動にご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、議会を代表しての年頭のご挨拶とさせていただきます。